

# アプリ利用ガイド

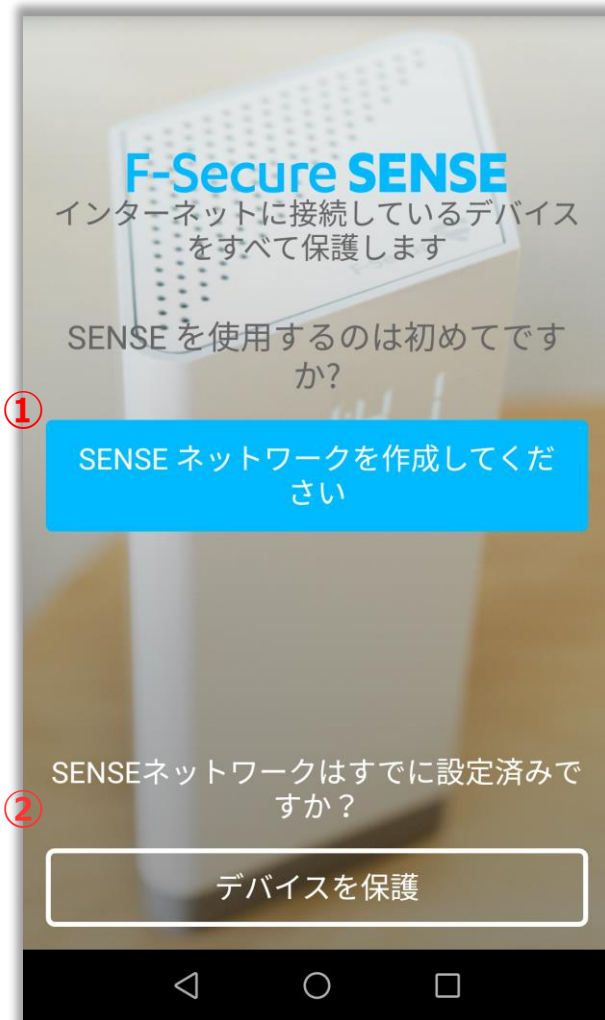


## Android版

※ AndroidはGoogle Inc.の商標です。

※本書を無断で他に転載・複写することを禁じます。

# アプリ起動画面



## ① 管理+保護アプリとして選択

セキュリティルーターの管理とデバイス機能のアプリになります。

## ② 保護アプリのみとして選択

デバイス機能のみのアプリになります。

# ステータス画面

## 管理 + 保護アプリ選択時



## 保護アプリ選択時



### ① 現在のステータス表示

現在のアプリのステータスを表示します。

### ② 現在の接続状況

アプリセキュリティルーターへの接続状況を表示します。

### ③ タップでp.4のデバイス画面へ

### ④ タップでp.7の詳細画面へ

# デバイス画面



## ① 現在の使用しているデバイス情報

現在使用されているデバイスの情報が表示されます。

## ② 現在ルーターに接続しているデバイス一覧

現在ルーターに接続しているデバイスの情報が表示されます。

## ③ タップでp.5のデバイス詳細画面へ

## ④ 未接続デバイス一覧

タップすると過去に接続したことがあり、現在ルーターに接続されていないデバイス一覧が表示されます。

## ⑤ タップでp.3のステータス画面へ

## ⑥ タップでp.7の詳細画面へ

# デバイス詳細画面



## ① デバイスの詳細情報

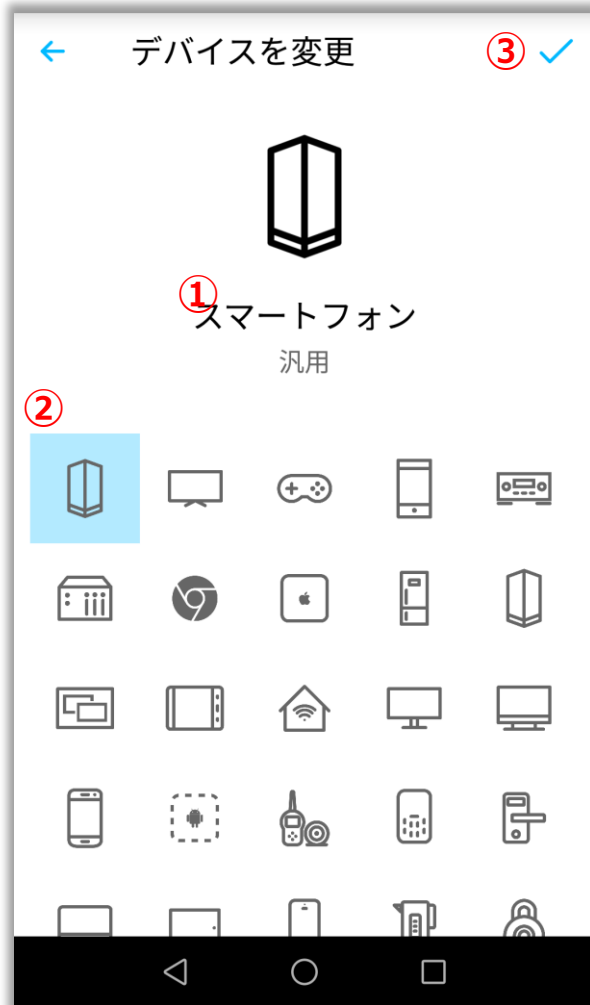
デバイスのIPアドレスなどの詳細な情報が表示されます。

## ② インターネット接続の許可/拒否を切り替え

オンにすることで対象のデバイスのインターネット接続をブロックできます。オフにするとブロックを解除できます。

## ③ タップでp.6のデバイス編集画面へ

# デバイス編集画面



## ① デバイスの表示名変更

表示されるデバイス名を変更できます。  
タップすると編集が可能です。

## ② デバイスアイコンの変更

表示されるデバイスのアイコンを変更できます。  
任意のアイコンをタップすると変更できます。

## ③ 設定の保存

タップすると設定を保存できます。

# 詳細画面

## 管理 + 保護アプリ選択時

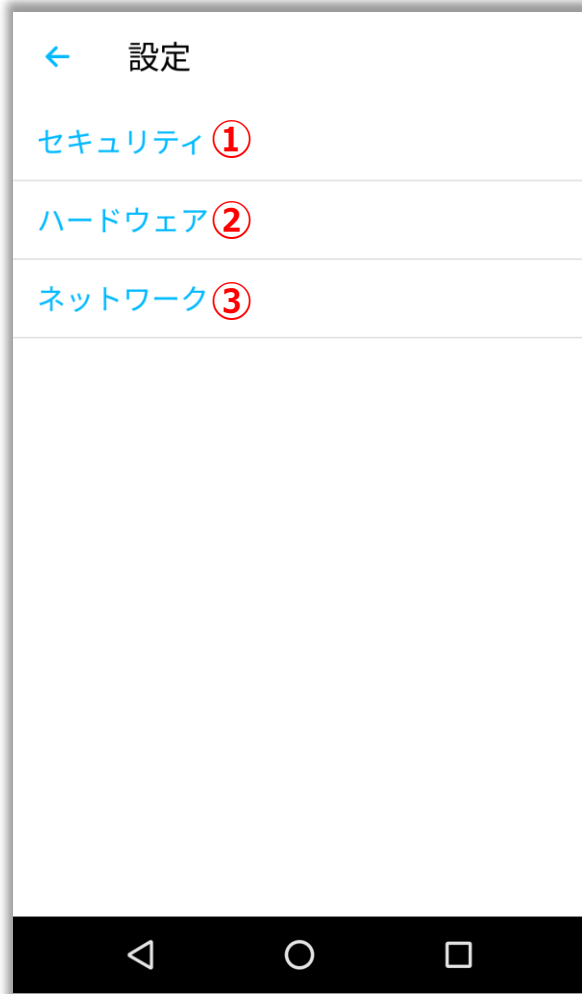


## 保護アプリ選択時



- ① タップでp.8の設定画面へ
- ② タップでp.23のイベントログ画面へ
- ③ タップでp.24のアプリセキュリティ画面へ
- ④ タップでp.25のプライバシー画面へ
- ⑤ タップでp.26のフィードバック画面へ
- ⑥ タップでp.27のヘルプ画面へ
- ⑦ タップでp.28のライセンス画面へ
- ⑧ タップでp.29のバージョン情報画面へ
- ⑨ タップでp.3のステータス画面へ
- ⑩ タップでp.4のデバイス画面へ

# 設定画面



- ① タップでp.9のセキュリティ画面へ
- ② タップでp.13のハードウェア画面へ
- ③ タップでp.17のネットワーク画面へ



# セキュリティ画面



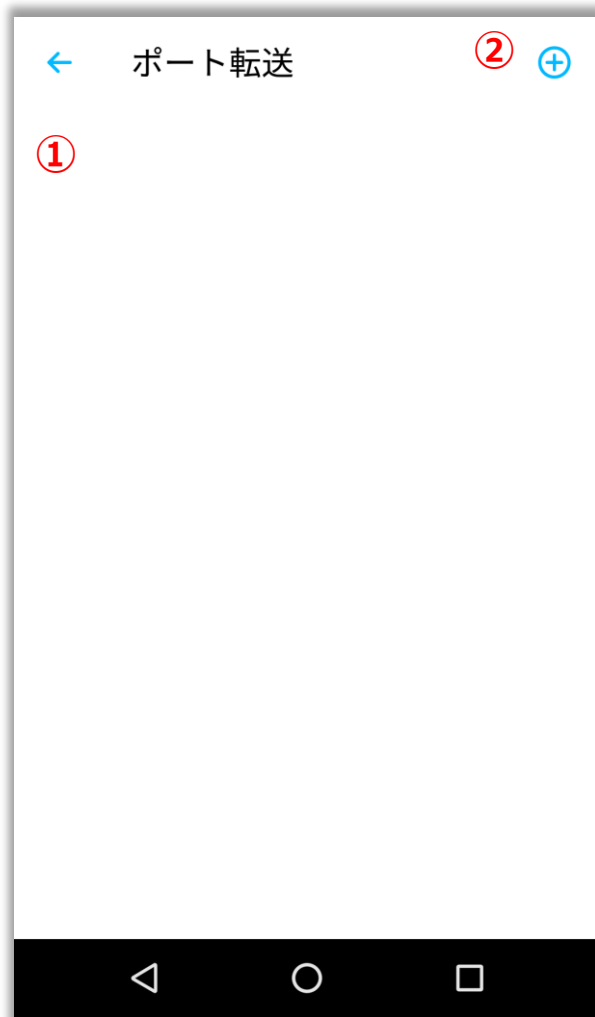
- ① **タップでデバイス保護機能の有効/無効を切り替え**  
オンにすると接続されたデバイスの保護機能を有効にします。  
オフにすると無効になります。
- ② **タップでトラッキング対策の有効/無効を切り替え**  
オンにするとトラッキング対策機能を有効にします。  
オフにすると無効になります。
- ③ **タップでブラウザ保護の有効/無効を切り替え**  
オンにするとブラウザ保護機能を有効にします。  
オフにすると無効になります。
- ④ **タップでデバイスタイプ識別機能の有効/無効を切り替え**  
オンにすると接続したデバイスタイプ識別機能を有効にします。  
オフにすると無効になります。
- ⑤ **タップでp.10のWebサイトの例外登録画面へ**
- ⑥ **タップでp.11のポート転送設定画面へ**

# WEBサイトの例外登録画面



- ① **現在登録されている例外サイトの一覧**  
登録した例外サイトの一覧が表示されます。
- ② **タップで例外サイトの追加登録**  
不正なWEBサイトと表示されてしまったサイトを例外として登録できます。  
追加すると①の一覧に表示されます。
- ③ **例外サイトの削除**  
登録した例外サイトを削除できます。
- ④ **例外サイトのURLを入力**

# ポート転送設定画面



- ① **現在設定されているポート転送の一覧**  
登録したポート転送設定の一覧が表示されます。
- ② **タップでp.12のポート転送の追加設定画面へ**

# ポート転送追加設定画面

← ポート転送ルールを追加 ✓

プロトコル TCP ①

パブリックポート 21 ②

プライベートIPアドレス 00.00.00.00 ③

プライベートポート 21 ④

1 2 3 ✕

4 5 6 -

7 8 9 ⌋

, 0 . ✓

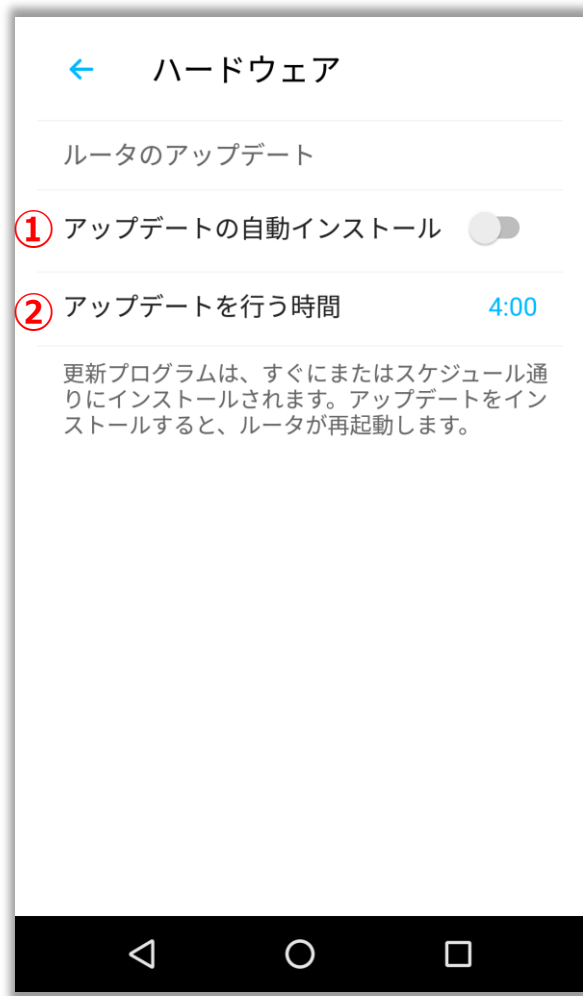
- ① **プロトコルの設定**  
プロトコルの設定を選択できます。
- ② **ルーターでの着信ポートを入力**
- ③ **転送先プライベートIPアドレスを入力**
- ④ **転送先ポート番号を入力**

# ハードウェア画面



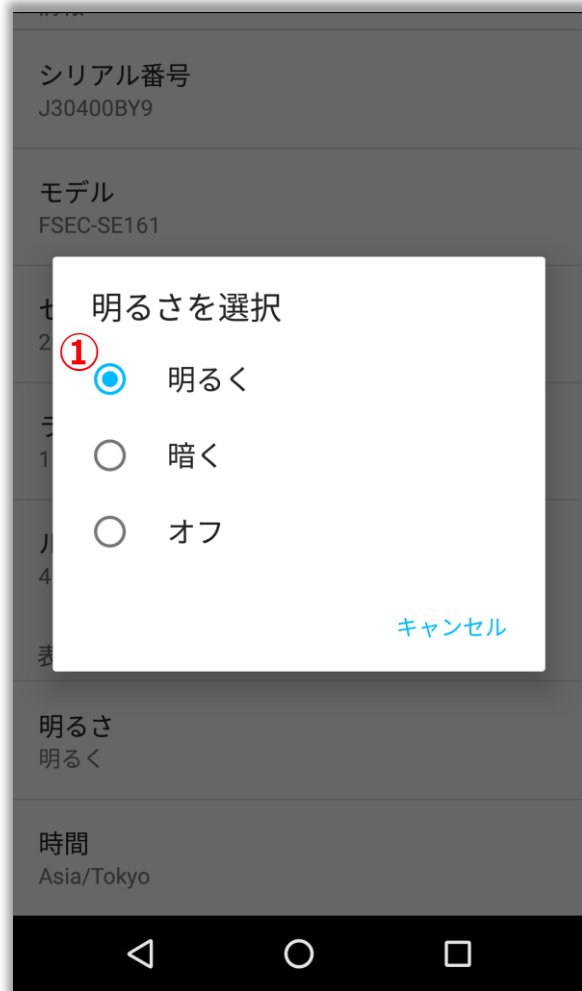
- ① **ルータの機器情報一覧**  
ルータの機器情報が表示されます。
- ② **タップでp.14のルータアップデート設定画面へ**
- ③ **タップでp.15のLED明るさ設定画面へ**
- ④ **タップでp.16のタイムゾーン設定画面へ**

# ルータアップデート設定画面



- ① **自動インストール有効/無効の切り替え**  
自動インストールが有効な場合、ファームウェアアップデート受信時にすぐに更新が行われます。
- ② **アップデート適用時間設定**  
アップデートが適用される時間を設定できます。設定は時単位での設定が可能です。

# LED明るさ設定画面



## ① LED明るさ設定

ディスプレイのLEDが選択した明るさになります。

# タイムゾーン設定画面



## ① 24時間制表示への切り替え

オンにすると24時間表示になります。  
オフにすると12時間表示になります。

## ② タイムゾーンの地域変更設定

タイムゾーンの地域を選択できます。



# ネットワーク画面



- ① ネットワーク設定の編集**  
タップすると編集可能な状態となり設定の変更が可能です。再度タップすると設定を保存します。
- ② ネットワーク設定一覧**  
①をタップし編集可能な状態でセキュリティルーターのネットワーク設定の変更が可能です。設定方法はp.18をご覧ください。
- ③ ゲストネットワーク設定**  
①をタップし編集可能な状態でタップするとp.19のゲストネットワーク設定画面へ。
- ④ LAN IP設定一覧**  
①をタップし編集可能な状態でセキュリティルーターのLAN IP設定変更が可能です。設定方法はp.20をご覧ください。
- ⑤ ルーティングモード設定一覧**  
①をタップし編集可能な状態でセキュリティルーターのルーティングモードの設定変更が可能です。設定方法はp.21をご覧ください。
- ⑥ WAN設定一覧**  
①をタップし編集可能な状態でセキュリティルーターのルーティングモードの設定変更が可能です。設定方法はp.22をご覧ください。

# ネットワーク設定



## ① ワイヤレス設定の編集

セキュリティルーターのワイヤレス設定の編集が行えます。

## ② Wi-Fiチャンネルの変更

タップするとセキュリティルーターのWi-Fiチャンネルの設定を変更できます。

## ② ネットワークの非公開設定

オンにするとセキュリティルーターのネットワークが非公開になります。

# ゲストネットワーク設定



- ① **ゲストネットワークの有効/無効の切り替え**  
オンにするとゲストネットワークを有効にできます。
- ② **2.4GHzゲストネットワーク編集**  
2.4GHzのゲストネットワーク名（SSID）、パスワード、非公開設定の編集が可能です。
- ③ **5GHzゲストネットワーク編集**  
5GHzのゲストネットワーク名（SSID）、パスワード、非公開設定の編集が可能です。

# LAN IP設定画面

LAN IP アドレス	
アドレス	①
192.168.71.1	
ネットマスク	②
255.255.255.0	
DHCP	
先頭	
192.168.71.30	
末尾	
192.168.71.249	
リース	
1日	
WAN IP アドレス (インターネット)	
WAN 接続	
自動 (DHCP)	
サービス名	

## ① LANアドレスの設定

ルーターのLANアドレスを設定できます。

## ② LANのサブネットマスクの設定

ルーターのLANのサブネットマスクを設定できます。

# ルーティングモード設定画面



- ① DHCP払い出しの先頭アドレスの表示/編集  
タップすると先頭アドレスの編集が可能です。
- ② DHCP払い出しの末尾アドレスの表示/編集  
タップすると末尾アドレスの編集が可能です。
- ③ DHCPのリース期間の設定  
タップすると期間の変更を行えます。

# WAN設定画面

WAN IP アドレス (インターネット)	
WAN 接続 <b>①</b>	静的 IP
サービス名	
ユーザ名	
パスワード	
<b>②</b> アドレス	192.168.100.143
ネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.100.1
DNS	192.168.100.1

WAN IP アドレス (インターネット)	
WAN 接続	PPPoE
<b>③</b> サービス名	
ユーザ名	
パスワード	
アドレス	192.168.100.143
ネットマスク	255.255.255.0
ゲートウェイ	192.168.100.1
DNS	192.168.100.1

## ① WANの接続方法の選択

WANの接続方法を選択できます。

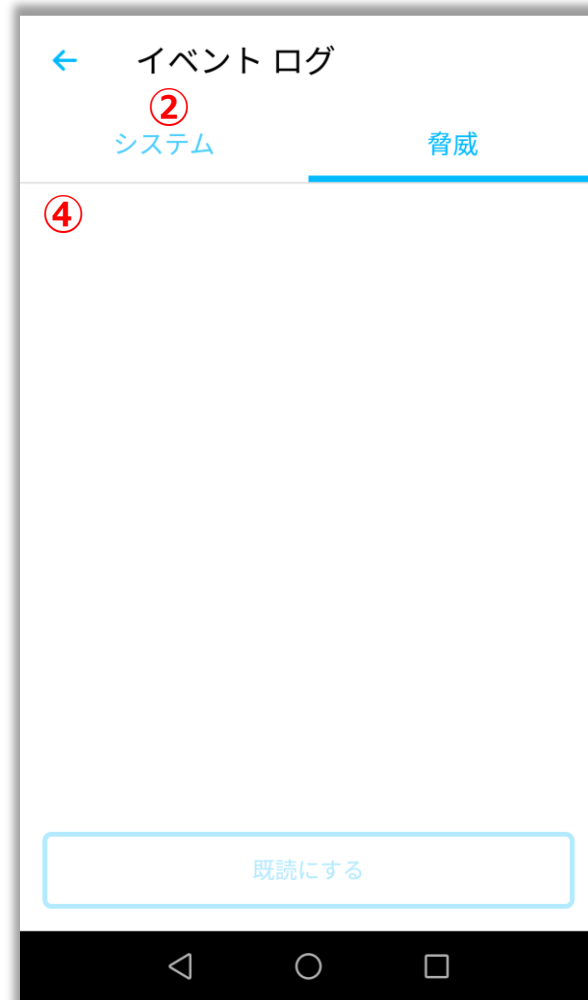
## ② WANの設定一覧の表示

WANの設定の一覧が表示されます。  
プロトコルを「手動」にした場合は、  
アドレス、ネットマスク、ゲートウェイ、  
DNSの設定の編集が可能になります。

## ③ PPPoEのアカウント設定

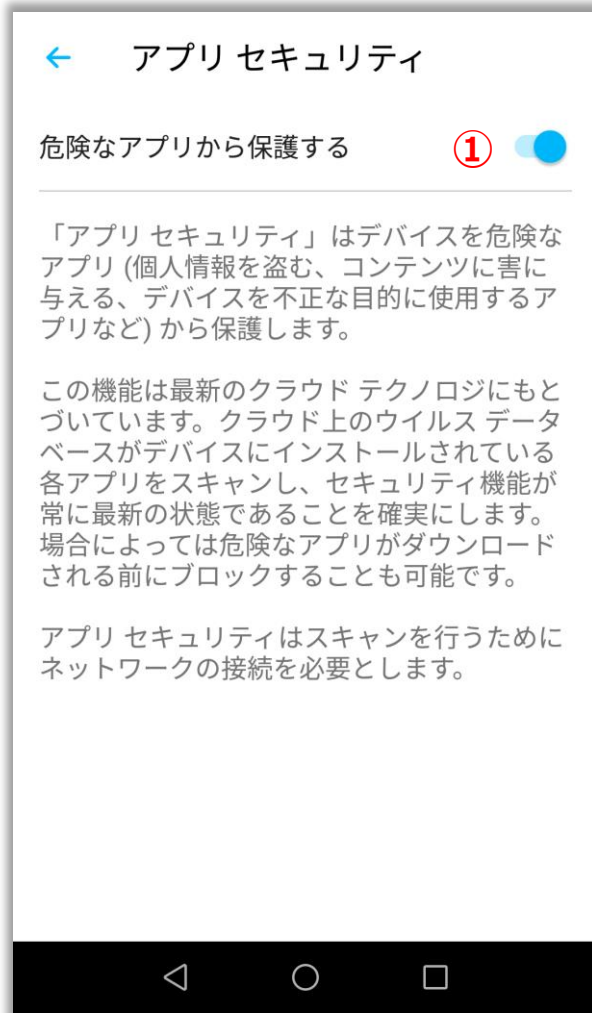
プロトコルを「PPPoE」にした場合は、  
ISP接続のアカウントとパスワードの入力が  
可能になります。

# イベントログ画面



- ① 脅威イベント画面への切り替え
- ② システムイベント画面への切り替え
- ③ 個別のシステムイベント詳細を表示  
タップすると個別のシステムイベント詳細画面を表示します。
- ④ 個別の脅威イベント詳細を表示  
タップすると個別の脅威イベント詳細画面を表示します。
- ⑤ ログの既読  
タップするとログを既読扱いにできます。  
(未読は青字、既読は黒字で表示)

# アプリセキュリティ画面



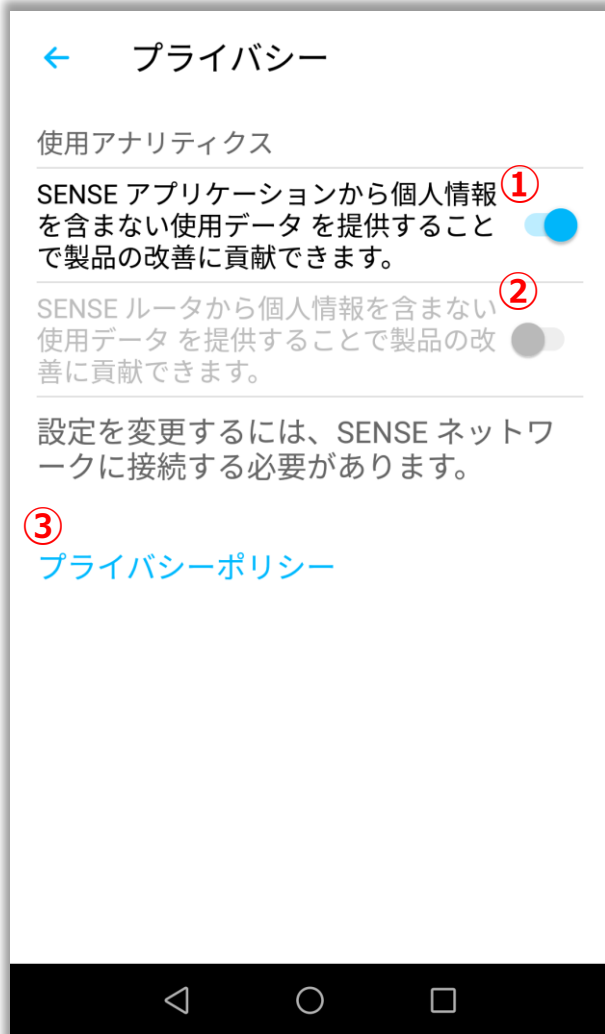
## ①アプリセキュリティの有効/無効の切り替え

オンの状態の場合、アプリをインストールした際に安全なアプリかどうかスキャンをしてチェックします。  
※安全に端末を使っていただくためには常にオンの状態にしてください。

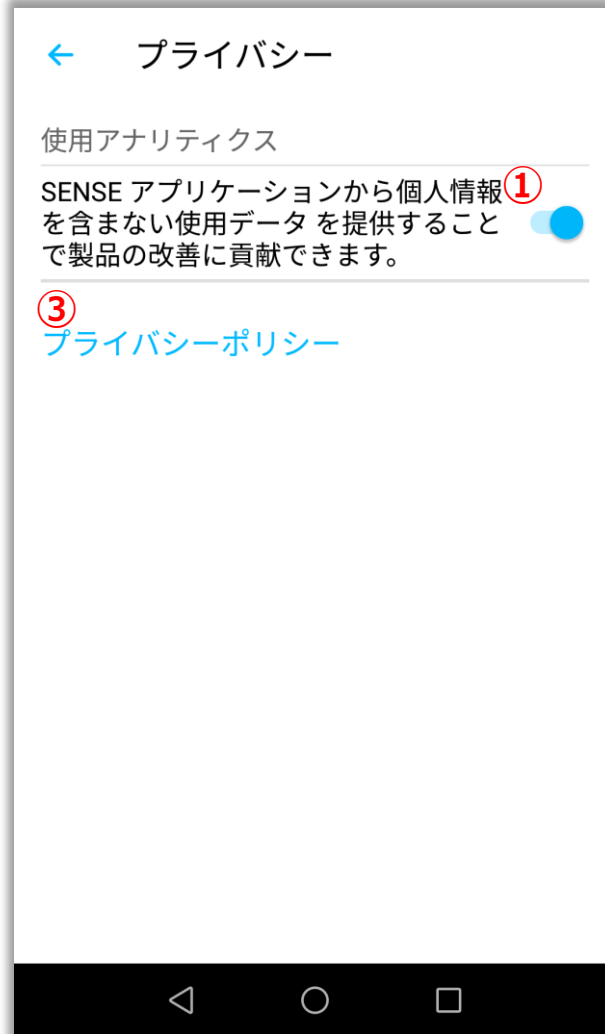


# プライバシー画面

## 管理 + 保護アプリ選択時

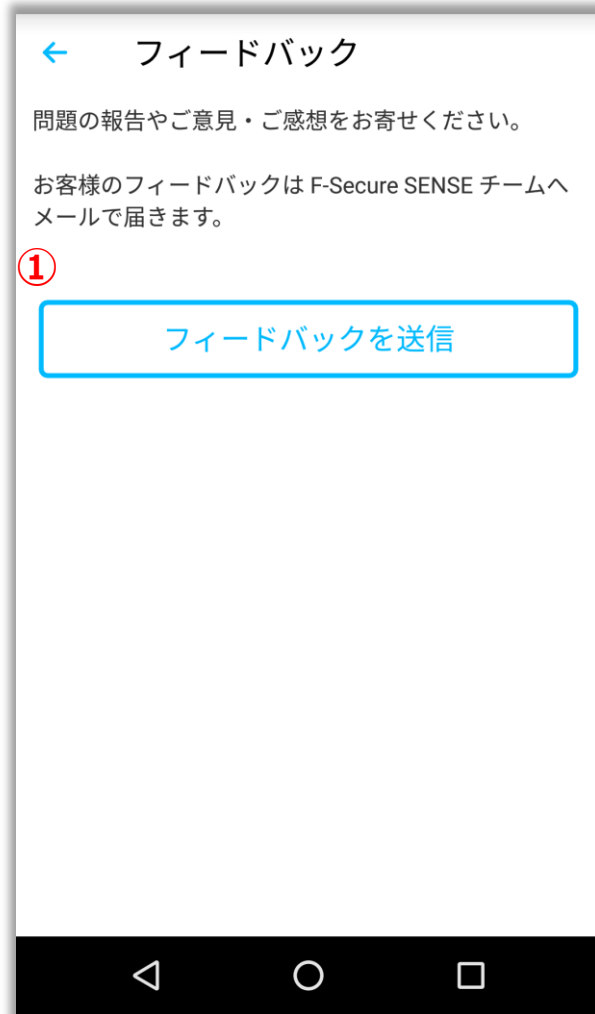


## 保護アプリ選択時



- ① アプリケーションのデータ提供の有効/無効を切り替え**  
ベンダー会社へアプリケーションで使用データ提供の有効/無効の切り替えができます。オンにすると使用されたデータが提供されます。  
※提供する使用データに個人情報は含まれません。
- ② ルーターのデータ提供の有効/無効を切り替え**  
ベンダー会社へのルーターで使用データ提供の有効/無効の切り替えができます。オンにすると使用されたデータが提供されます。  
※使用データに個人情報は含まれません。
- ③ プライバシーポリシーページの表示**  
タップでブラウザが起動し、F-Secure SENSEのプライバシーポリシーページを表示します。

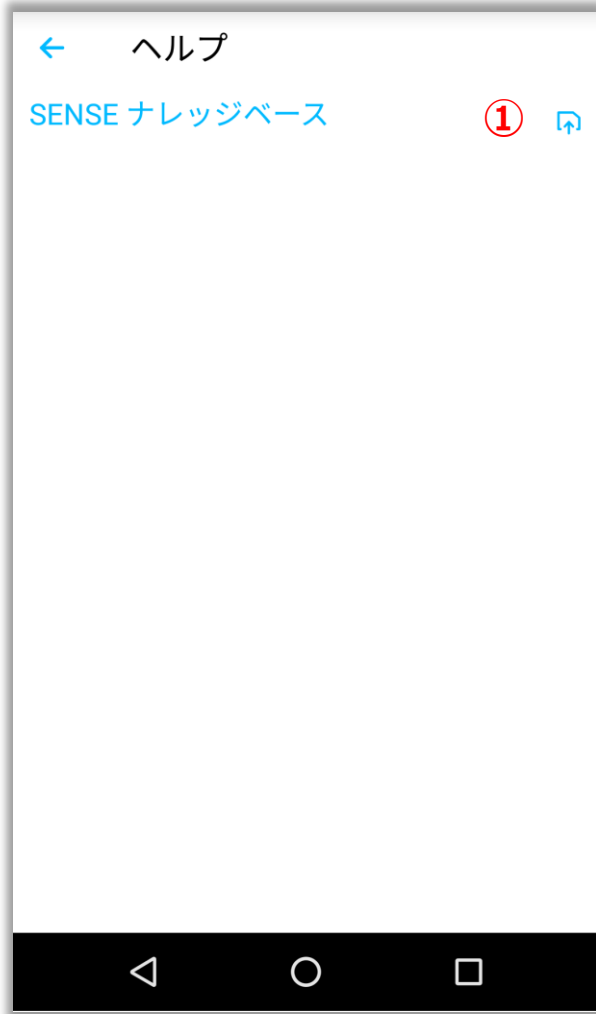
# フィードバック画面



## ① フィードバックの送信

タップするとメールが起動し、宛先にエフセキュア社のサポートチームのアドレスが自動的に設定されます。また、セキュリティルーターのログが添付されたメールテンプレートが表示されます。

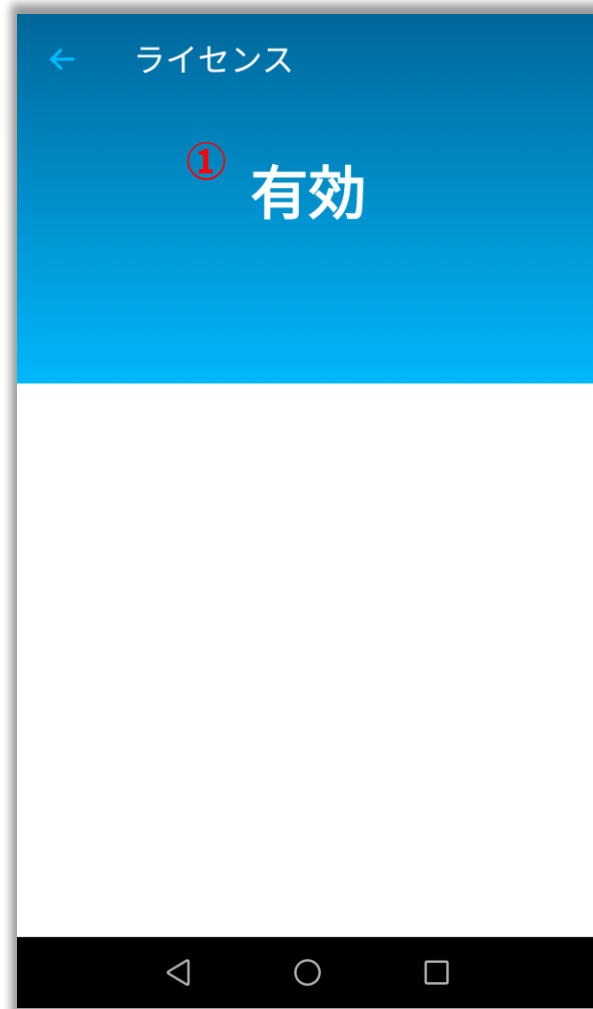
# ヘルプ画面



## ① ナレッジベースのページ表示

タップでブラウザが起動し、セキュリティルーターのナレッジベースページ（英語）を表示します。

# ライセンス画面



## ① ライセンス情報の表示

現在のライセンス状態が表示されます。

# バージョン情報画面



## ① バージョン情報表示

現在のバージョン情報を表示します。

## ② 使用許諾契約書の表示

タップでブラウザが起動し、F-Secureのライセンス約款を表示します。

## ③ F-Secure Security Cloud説明ページの表示

タップでブラウザが起動し、F-Secure Security Cloudの説明ページ（英語）を表示します。

## ④ サードパーティソフトウェア情報の表示

タップでサードパーティソフトウェア情報を表示します。